



# 企業版ふるさと納税

～制度概要及び令和4年度実績～



# 企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）とは

国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合、法人関係税等から控除をする仕組み。



軽減効果最大  
約9割に!

## 制度活用の諸条件

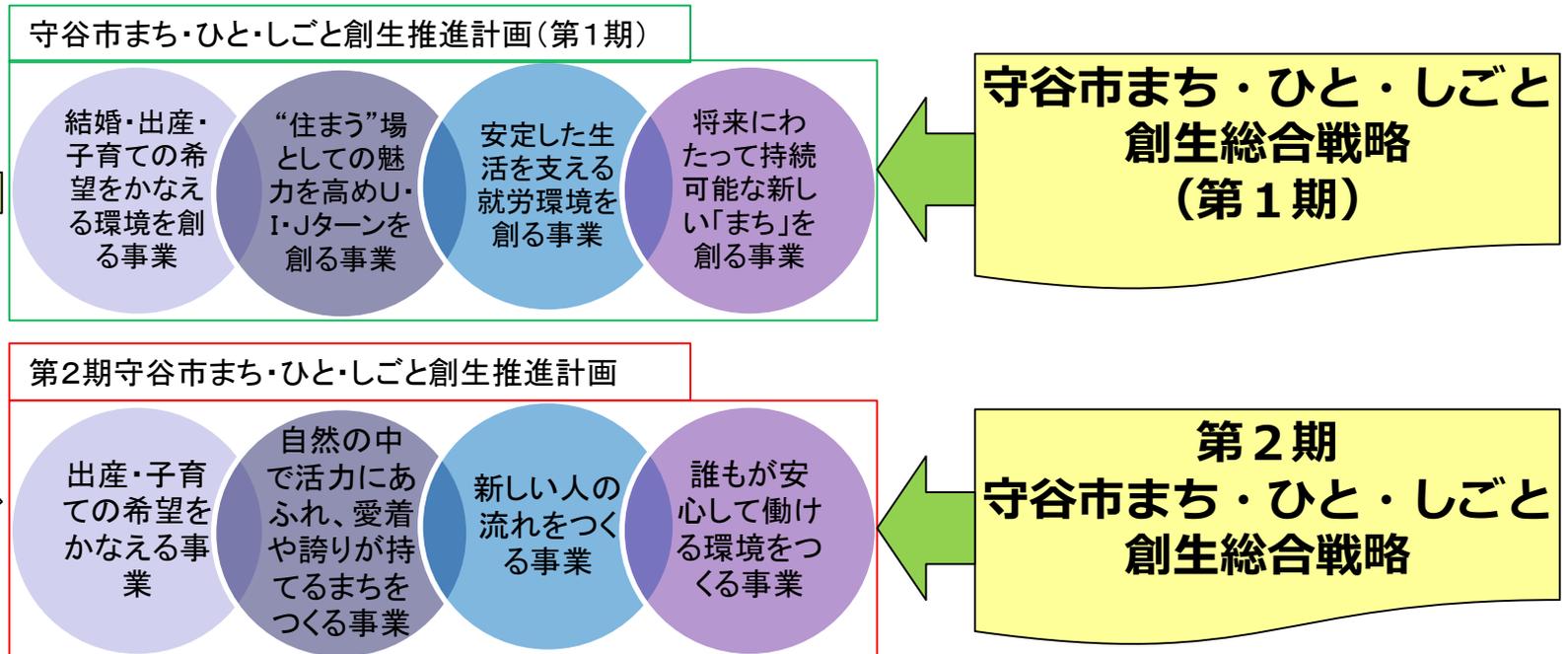
- ・ 1回当たり10万円以上の寄附が対象
- ・ 寄附を行うことの代償として企業が行政側から経済的な利益を受け取ることは禁止
- ・ 本社が所在する地方公共団体への寄附は、対象外
- ・ 地方交付税の不交付団体であって、その全域が地方拠点税制における地方活力向上地域外に存する市区町村は対象外（守谷市は令和2年まで該当）

守谷市は令和3年度から交付団体となり、本制度が利用可能になった

# 企業版ふるさと納税を活用するには

きらめき守谷 夢彩都

- ① 地方版総合戦略を元にした地域再生計画の認定申請を行うこと  
⇒ 「守谷市まち・ひと・しごと創生推進計画」が令和3年3月31日で認定  
⇒ 「第2期守谷市まち・ひと・しごと創生推進計画」が令和4年7月8日で認定
- ② 市民や各種団体等の参画による外部組織により効果について継続的な検証  
⇒ 守谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議にて評価を実施
- ③ 地域再生計画に定めた事業に該当すること





# 国庫補助との併用とインセンティブ付与

- 一部の国の補助金・交付金と企業版ふるさと納税は併用することができる
- さらにその中には**事業期間延長**や**優先採択**などのインセンティブ付与も生じる

- 7府省の80補助金・交付金（令和2年3月末時点）について、企業版ふるさと納税との併用が可能。
- 4省の7補助金・交付金について、インセンティブを付与する。

## 【併用可能な補助金・交付金】80件

- ・内閣府 : 地方創生関係交付金、子ども・子育て支援整備交付金 等
- ・総務省 : 過疎地域等自立活性化推進交付金 等
- ・文部科学省 : 博物館クラスター推進事業 等
- ・農林水産省 : 農山漁村振興交付金 等
- ・国土交通省 : 地域公共交通確保維持改善事業費補助金、社会資本整備総合交付金 等
- ・環境省 : 自然環境整備交付金、循環型社会形成推進交付金 等
- ・防衛省 : 施設周辺整備助成補助金 等

## 【インセンティブ付与可能な補助金・交付金】7件

- ・内閣府 : 地方創生推進交付金（一定以上の寄附を充当する場合に、事業期間の延長）
- ・文部科学省 : 博物館クラスター推進事業（優先採択）
- ・農林水産省 : 鳥獣被害防止総合対策交付金（優先採択）、農山漁村振興交付金（優先採択）
- ・国土交通省 : 社会資本整備総合交付金（配分に当たり配慮）、  
「小さな拠点」を核とした「ふるさと集落生活圏」形成推進事業（採択に当たり配慮）、  
防災・安全交付金（配分に当たり配慮）

<寄附を地方負担分に充てる場合>

※地方創生関係交付金等と同様

地方負担分



交付対象事業費

※地方財政措置を講ずる際には、企業版ふるさと納税に係る寄附金は、特定財源として取り扱う。

・特別交付税…地方負担額から企業版ふるさと納税に係る寄附金を控除した額に措置率を乗じる。

・地方債…地方負担額から企業版ふるさと納税に係る寄附金を控除した額に充当率を乗じる。

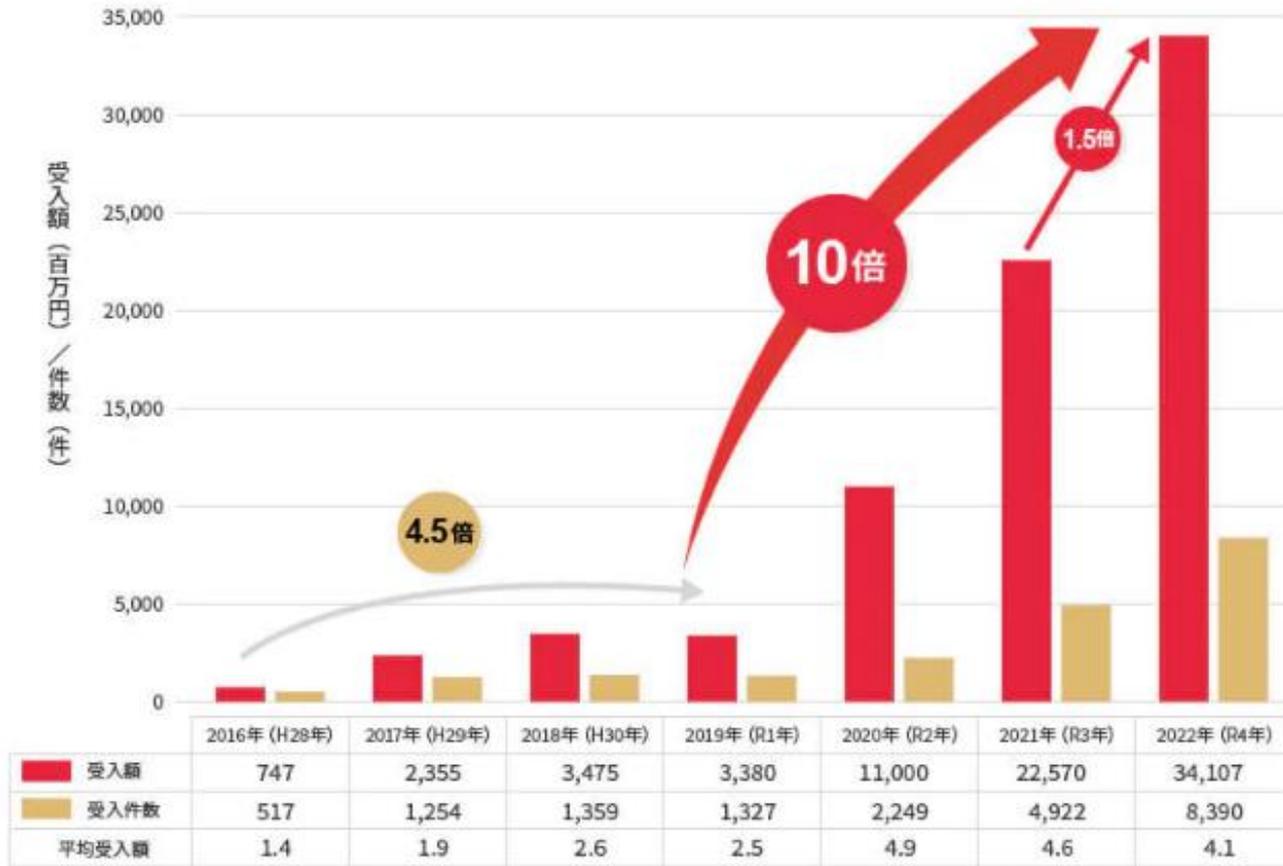
※地方財政措置の中でも、「特別交付税によるもの」や「元利償還金に対する地方交付税措置のある地方債によるもの」を一覧化しています。普通交付税措置のみによる補助金・交付金については、現行でも併用が認められています。

# 企業版ふるさと納税の市場規模推移

きらめき守り 夢彩都

令和2年度の税制改正以降も、市場規模は順調に広がりを見せています。令和4年度の寄付金額は前年度比約1.5倍（約341.1億円）、件数は約1.7倍（8,390件）となり活用する企業は3年連続で大きく増加しています（3年で10倍）。

## ▼企業版ふるさと納税の市場規模の推移



※内閣府データをカルテックにて加工

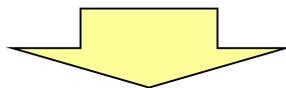


きらめき守谷 夢彩都

# 令和4年度の寄附受領及び活用事業実績

- 合計1,000,000円

寄附年月日	法人名	所在地	寄附額 (円)	寄附対象事業名	公開 非公開
令和5年 2月28日	株式会社 ウォーターエージェンシー	東京都新宿区	1,000,000円	新しいひとの流れを つくる事業	公開



- 活用事業は1事業、令和4年度中に全額執行済み

寄附対象事業名	市予算事業	プロジェクト	実績事業費 (円)	うち寄附額 (円)
新しいひとの流れを つくる事業	守谷駅東口市有地 利活用事業 (ランチ守谷・ランチ パーク守谷)	豊かな自然と人の賑 わいが共存するサス テナブルな駅前拠点 創出プロジェクト	18,199,526	1,000,000円



# 令和4年度の寄附受領に関する広報結果

## 広報もりや2023年6月号にて掲載



### 飼い主のいない猫の 不妊去勢手術を助成します

守谷市動物愛護協議会では、飼い主のいない猫の不妊去勢手術費用の助成を行っています。  
「野良猫が増える」「ふん尿被害に悩んでいる」「子猫を保護してほしい」など、飼い主のいない猫についてはさまざまな相談が寄せられます。しかし、全てに対応することは難しく、猫は繁殖力が非常に強いので、保護されても最終的な数となってしまふことがあります。  
このような問題への対応策として、当協議会では、野良猫の繁殖を制限するTNR活動（捕まえる(Trap)、不妊去勢手術をし(Neuter)、元の場所へ戻す(Return)こと)を進めています。  
脱妊分をすることなく自然に野良猫の頭数を減少させるため、不妊去勢手術にご協力をお願いします。



#### ▶市内協力動物病院

施設名(50音順)	所在地	連絡先
おおかわ動物病院	立沢235-11	☎21-1290
西田動物病院	松ヶ丘4-3-5	☎45-3895
けやき台動物病院	けやき台1-27-10 ユウアイグランデ南守谷101	☎48-8199
新守谷動物病院	松野台2-2-3	☎45-9926
杉山動物病院	松並1877-9	☎45-8166
つむぎ動物病院	みずき野5-5-16	☎38-7181
とまと動物病院	新所ヶ丘2-11-6	☎37-5437
ふれあい動物病院	けやき台3-9-1	☎21-1502
守谷フォレスト動物病院	けやき台6-16-16	☎46-1701
ゆりがおか動物病院	百合ヶ丘2-2779-216	☎45-1966

- ▶対象 [対象者]市内在住の方 [対象猫]市内に生息する飼い主のいない猫  
(子猫・不妊去勢手術後に飼い主として市内飼育する。または、保護目的で保護された場合も助成の対象となります。)
- ▶助成金額 オス7千円、メス1万円を上限とした不妊去勢手術費用(放生済含む) ※手術がなくなり次第終了
- ▶申請方法 ①申請用紙(市内協力動物病院または市役所生活環境課窓口で取得)を記入し、病院へ送る際に提出する。  
②猫を病院から届出する際、耳先のカットまたはマイクロチップの装着を確認し、申請用紙の動物病院記入欄に記入し署名をしてもらう。また、手術の切書書を発行する。  
③猫を元の場所へ戻した後、申請用紙に「リリース後の猫の状況」(例: 当日に餌を食べに来た、家で飼うこととした、譲渡目的で保護するなど)を記入し先ず記入する。  
④申請用紙と手術の明細書(市役所生活環境課窓口で提出)を提出する。
- ▶申請期限 令和6年3月29日必着
- ▶申請先 市役所生活環境課 課長・直木物 G 内線145
- ▶問合せ 守谷市動物愛護協議会・TNR助成金担当(一本)  
☎090-9373-6283  
☐ doubutsu@go.moriya@gmail.com



▶両手組の猫と区別するために、手術の際に片方の尻尾(メスは左尾、メスは右尾)をカットします。カットした尻尾の部分が後の花びらに似ているため、「さくら組」と呼ばれます。

### ご協力をお願いします 公園・街路樹の樹木を 消毒します

今年も公園・街路樹などの樹木に付く樹木の消毒を実施します。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解をお願いします。



- ▶実施場所 市内全域  
近隣にお住まいの方には、実施日前に施工業者からポストイングにてお知らせします。  
また、ご迷惑なご迷惑はご遠慮ください。
- ▶散布時間 8:30-17:00
- ▶使用薬剤 ロックオンフロアブル水和剤  
※この薬剤は、散布された葉などを食べることで殺菌するため、葉が乾かされるまで数日かかりますが、約2-3カ月後の新しい葉が伸びます。また、「チョウチョの虫除け」に効果があるため、人体への影響や、哺乳動物やツツ子、その産卵物などにも影響はありませんが、散布作業中は、虫のための防護服などを取り込んでいただくようお願いします。
- ▶散布回数 年2回(6月上旬～9月末)  
なお、毛虫などが想定以上に発生してしまった場合は、都度散布にて対応します。  
発見した際はご連絡ください。
- ▶問合せ 市役所建設課 管理G 内線254



### 公園等里親表彰

4月22日守谷市役所で、10年継続して市の公園等重機事業に参加し、市内の環境美化や緑化推進に協力していただいた2団体を表彰しました。



また、当日は、41団体が出席し、団体の表彰、講習会および意見交換を行いました。日頃より市内の緑化推進へのご協力ありがとうございます。

- ▶受賞団体 ・ふれあい小庭をつくる会  
・公益社団法人シルバー人材センター



- ▶問合せ 市役所建設課 管理G 内線254

### 企業版ふるさと納税による寄附を頂きました

株式会社ウオーターエージェンシー(本社:東京都新宿区)から、企業版ふるさと納税を活用して100万円を寄附していただきました。寄附金は、第2期守谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略の「新しい人の流れをつくる事業」のために活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

- ▶問合せ 市役所企画課 企画・統計G 内線333



# 令和4年度の寄附受領に関する広報結果

きらめき守谷 夢彩都

## 守谷市HPにて公表



© 2018 Moriya City.

## 企業版ふるさと納税によるご寄附をいただきました

いいね! 0

ツイート

更新日: 2023年3月17日

企業版ふるさと納税による寄附をいただいた企業をご紹介します。  
(公表についてご了承をいただいた企業のみ掲載しております。敬称略)

なお、企業版ふるさと納税制度の詳細は、以下リンクをご覧ください。

[企業版ふるさと納税について\(地方創生応援税制\)](#)

### 令和4年度

株式会社ウォーターエージェンシー(本社:東京都新宿区)から、昨年に引き続き企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)を活用して100万円を寄附していただきました。

いただいた寄附金は、「新しいひとの流れをつくる事業」のために活用させていただきます。

#### 令和4年度 寄附受け入れ実績

寄附者	本社所在地	寄附額	充当先事業
株式会社ウォーターエージェンシー	東京都新宿区東五軒町3番25号	1,000,000円	新しいひとの流れをつくる事業

### 令和3年度

### まち・ひと・しごと創生総合戦略

- ▶ [豊かな自然と人の賑わいが共存するサステナブルな駅前拠点創出プロジェクト](#)
- ▶ 企業版ふるさと納税によるご寄附をいただきました
- ▶ [企業版ふるさと納税について\(地方創生応援税制\)](#)
- ▶ [ブランチャパーク守谷](#)
- ▶ [守谷駅東口市有地の利活用に係るサウンディング型市場調査](#)
- ▶ [守谷駅東口市有地オープンスペース利活用ワークショップ](#)
- ▶ [守谷駅東口市有地利活用事業オープンスペース整備工事請負契約を締結しました!](#)
- ▶ [守谷駅東口市有地利活用基本計画を策定しました](#)
- ▶ [守谷駅東口市有地利活用構想を策定しました](#)



# 企業版ふるさと納税活用事業報告

きらめき守谷 夢彩都

## 守谷駅東口市有地利活用事業

〈事業概要〉		守谷駅東口市有地に整備したオープンスペース「ランチパーク守谷」の運営協議会を設立し、賑わい創出を図る事業
地域再生計画に掲げる事業の名称		新しいひとの流れをつくる事業
(事業費)		(単位:円)
事業費計		18,199,526
内訳	地方創生応援税制の適用のある寄附額計	1,000,000
	※上記以外の財源	17,199,526
要素事業	令和4年度事業内容	
賑わい創出事業	<p>整備したオープンスペースの賑わいを創出するための大規模イベントを活性化推進会が主体となって年3回(秋・冬・春)実施した。また活性化推進会以外のオープンスペース活用を促すために、市民団体等のイベントコーディネートや備品貸出を行っている。</p> <p>〈主な経費〉 イベント企画・調整・開催費用、広告宣伝費等</p>	

2022.9月：光と音のART NIGHT FES2022



2022.12月：守谷音頭で冬まつり



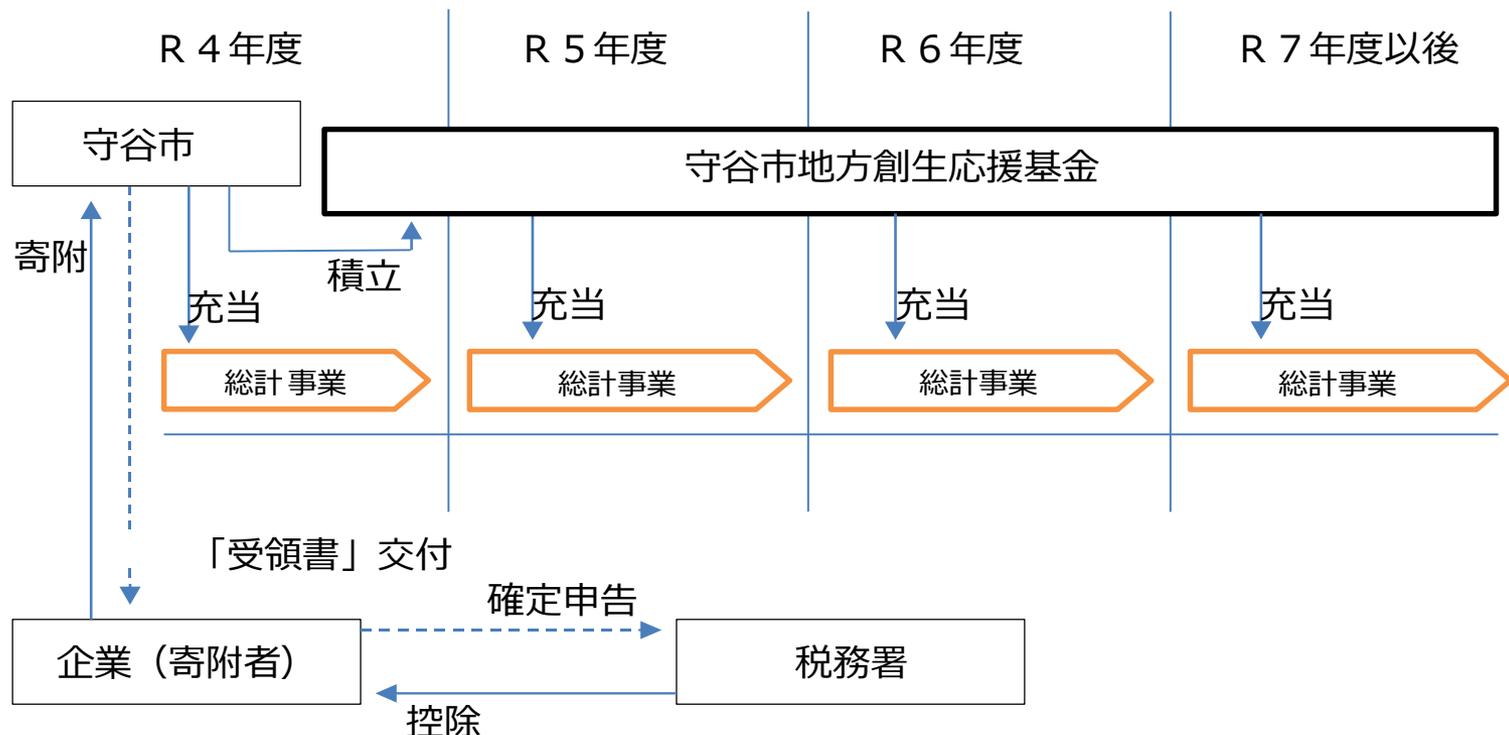
2023.3月：MORIYAピクニック外で遊ぼう！ランチパーク守谷SDGs





# (参考) 守谷市地方創生応援基金条例

- 令和4年3月17日制定
  - 原則寄附を受けた年度中に事業充当しなければならない
  - 本条例の基金を設置することで次年度以後で充当できる





# 今年度以降の予定

- 寄附の可能性のある企業へのアプローチ
  - － トップセールス、各部署からのセールス
  - － 民間マッチングサービスの活用検討 等
- 企業版ふるさと納税活用事例の創出
  - － デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）の新規事業創出
  - － 全庁的に職員への本制度の周知



きらめき守り 夢彩都

# 令和4年度デジタル田園都市 国家構想交付金 (地方創生推進タイプ) 事業報告



きらめき守り 夢彩都

# デジタル田園都市国家構想交付金とは

デジタル田園都市国家構想交付金 R5当初：1,000億円、R4補正：800億円

## ① デジタル実装タイプ

R4補正：400億円

- デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けて、デジタル実装に必要な経費を支援。

## ② 地方創生拠点整備タイプ

R5当初：70億円、R4補正：400億円

- デジタルの活用などによる観光や農林水産業の振興等の地方創生に資する取組や拠点施設の整備などを支援。
  - ・ 自立性、官民協働、地域間連携、政策間連携、デジタル社会の形成への寄与等の要素を有する取組や施設整備等（最長5年間）
  - ・ 東京圏からのUIターン促進及び地方の担い手不足対策
  - ・ 省庁の所管を超える2種類以上の施設（道・污水处理施設・港）の一体的な整備

## ③ 地方創生推進タイプ

R5当初：930億円

- 令和5年度分から名称がデジタル田園都市国家構想交付金に変更
- 大きく3つのタイプに分かれる
  - ② 地方創生拠点整備タイプ = 旧地方創生拠点整備交付金
  - ③ 地方創生推進タイプ = 旧地方創生推進交付金



きらめき守り 夢彩都

# デジタル田園都市国家構想交付金の概要

## デジタル田園都市国家構想交付金

- 各地方公共団体による自主的・主体的な取組について、デジタル田園都市国家構想交付金による分野横断的な支援により強力に後押し
  - ・ 国として主体的・統一的に進めるべきものについては、所管省庁において補助金等必要な財源を確保

## 地方創生推進タイプ／地方創生拠点整備タイプ<sup>o</sup>

- ① 地方版総合戦略に基づく、地方公共団体の**自主的・主体的で先導的な事業**を支援
  - ・ 地域再生法第5条4項1号及び第13条に位置づけられた法律補助の交付金であり、内閣総理大臣から認定を受けた地域再生計画に記載された事業に交付する。
- ② **KPIの設定とPDCAサイクル**を組み込み、従来の「縦割り」事業を超えた取組を支援
  - ・ 各事業毎に、ふさわしい具体的な**KPI（重要業績評価指標）を設定し**、PDCAサイクルを整備することが必要。特に、事業年度毎に、外部有識者や議会の関与等も含め**効果検証を行い、その結果を公表**するとともに、国への報告を行う。
- ③ **地域再生法に基づく法律補助**の交付金とし、安定的な制度・運用を確保

内閣官房制度説明会資料より



# 報告対象事業

項目	内容
事業名	豊かな自然と人の賑わいが共存するサステナブルな駅前拠点創出プロジェクト
事業期間	令和3年度～令和7年度（5年間）
活用 交付金名称	地方創生推進交付金 （現：デジタル田園都市国家構想交付金）
報告年度	令和4年度事業分
報告内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 交付金制度の概要</li><li>・ 事業実施内容</li><li>・ KPIの進捗状況</li></ul>



# 守谷駅東口市有地利活用事業とは

- 「豊かな自然と人の賑わいが共存するサステナブルな駅前拠点創出プロジェクト」は守谷駅東口市有地利活用事業の一部。
- 守谷駅東口市有地利活用事業の全体像は、以下のとおり。

## 守谷駅東口市有地の概要

守谷駅から北東に徒歩5分程度（約300m）の距離にある約1.2ヘクタール（野球場のグラウンド程度）の平坦な市有地。



公募型プロポーザル方式によって、大和リース株式会社を利活用事業者として決定。

オープンスペース（市直轄）と商業施設（大和リース(株)に事業用定期借地）を一体整備する事業とする。



※区割りなどの詳細は変更される可能性があります



きらめき守谷 夢彩都

# 守谷駅東口市有地利活用事業の時系列

年月日	概要
令和元年6月26日	募集要項等公表
令和元年9月4日～5日	提案書類等の受付期間
令和元年10月25日	優先交渉権者（大和リース㈱）の決定
令和2年1月9日	基本協定の締結
令和2年1月31日	ワークショップ開催
令和2年9月23日	オープンスペース設計業務委託の締結
令和3年3月31日	利活用事業全体の事業を定める <b>事業契約の締結</b>
令和3年4月20日	オープンスペース整備工事契約の締結
令和3年5月31日	<b>事業契約の基本日程変更に関する覚書の締結</b>
令和3年7月30日	事業用定期借地権設定に関する覚書の締結
令和3年8月4日	<b>商業施設部分の起工式</b>
令和4年2月25日	オープンスペース整備工事竣工
令和4年4月28日	<b>○開業</b> <b>商業施設：ランチ守谷</b> <b>公共施設：ランチパーク守谷</b>





きらめき守谷 夢彩都

# ブランチ守谷・ブランチパーク守谷





きらめき守り 夢彩都

# 事業背景・課題・目的

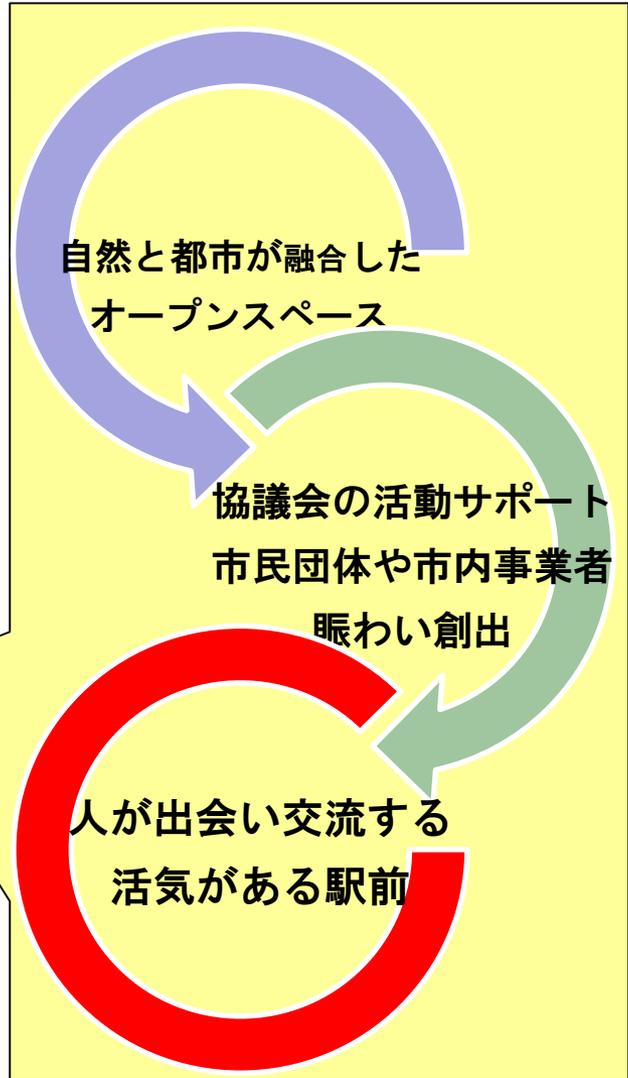
本市の現状	問題点
東京近接のベッドタウン	昼間人口が少ない
駅前に出会いと交流の拠点が無い	イベントを開催できない 市民団体活躍の場がない
緑被率60%超 緑が豊富	気軽に自然を感じられる 場所がない



**豊かな自然と人の賑わいが共存する  
サステナブルな駅前拠点創出プロジェクト**



**新たな魅力ある付加価値  
市民が実感することができる住みやすさ**





# 令和4年度実施事業内容の報告

きらめき守谷 夢彩都

## 令和4年度事業概要

4月28日の施設オープン以降、活性化推進会（≒協議会）を中心に音楽やマルシェイベントを展開し、オープンスペースに賑わいを創出した。

要素事業	令和4年度事業内容	実績	合計 5,282,000円	
(1)賑わい創出事業	整備したオープンスペースの賑わいを創出するための大規模イベントを活性化推進会が主体となって年3回(秋・冬・春)実施した。また活性化推進会以外のオープンスペース活用を促すために、市民団体等のイベントコーディネートや備品貸出を行っている。	・イベント企画, 調整, 開催費用	3,917,000円	
		・広告宣伝費	1,365,000円	
		年月日	イベント名	
		R4年9月24日	光と音のART NIGHT FES2022	
R4年12月17日	守谷音頭で冬祭り			
R5年3月19日	MORIYAピクニック外で遊ぼう！ ランチパーク守谷SDGs			





# 賑わい創出事業の詳細報告

きらめき守谷 夢彩都

## 施設全体

### ■ イベント実施回数 55回

※うち協議会主催イベント4回、市主催イベント1回)

### ■ イベント集客数 26,990人

※各イベントの集客数の足し上げ

## ブランチパーク守谷のみ

### ■ イベント実施回数 18回

※うち協議会主催イベント4回、市主催イベント1回)

### ■ イベント集客数 18,460人

※各イベントの集客数の足し上げ

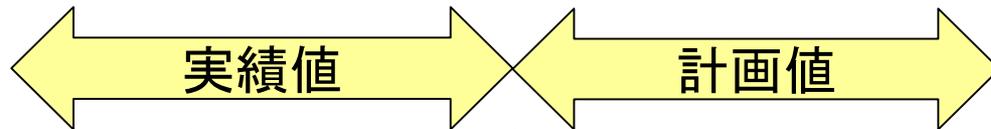
イベント名	実施主体	時期	内容	人数
オープニングイベント	大和リース株式会社 守谷駅東口市有地利活用 事業オープンスペース運 営協議会 (準備会)	自 令和4年4月28日 至 令和4年5月8日	音楽ライブ、お笑い、市 内団体による催し物、 アーティストパフォーマ ンス	約8,500人
MIFAフェスタ2022	国際交流協会	令和4年10月23日	外国人との交流イベント	約2,000人
mikke!! MORIYA PARK FES	チームMORIYABITO (筑波大学学生)	令和4年11月20日	マルシェ及び音楽フェス	約1,500人
守谷音頭で冬祭り	ブランチパーク守谷活性 化推進会	令和4年12月17日	守谷音頭、ミニ縁日、マ ルシェ	約1,500人
MORIYAピクニック	ブランチパーク守谷活性 化推進会	令和5年3月19日	マルシェ、ワークショッ プ、芝生広場のピクニッ クイベント	約2,200人



# KPI及び進捗状況

きらめき守り 夢彩都

- 1年目に引き続き、2年目もすべてのKPIで未達
- **KPI②「駅前ににぎわいがあると思う市民の割合」は今年度（R5年度分）から取得方法を市民総合アプリを活用に変更**



KPI		事業開始前 (現時点)	2021年度 増加分 (1年目)	2022年度 増加分 (2年目)	2023年度 増加分 (3年目)	2024年度 増加分 (4年目)	2024年度 増加分 (5年目)	KPI増加 分の累計
① 駅前周辺市街地の人口 増（過去3年平均の増加 数）【人】	目標値	875	30	29	29	11	5	104
	実績値		-62	-143.3	669.7人			
② 駅前ににぎわいがある と思う市民の割合【%】	目標値	29.5	1.0	2.0	2.5	2	1	8.5
	実績値		-5.50	-0.80	23.2%			
③ 協議会が実施する イベントの集客数 【人】	目標値	0.00	5,500	20,000	2,500	1225	725	30,000
	実績値		1,300	11,900	13,200人			



# 事業報告まとめ

きらめき守谷 夢彩都

- 令和4年度は、施設が4月28日にオープンし、ブランチパーク守谷活性化推進会が主催となるイベントを4回実施した。
- また、市民団体等が主催となるイベントも夏以降、音楽やマルシェイベントなどが実施された。結果、市内外から人が訪れ、賑わいを創出するとともに、芝生スペースの利活用可能性を見出した。
- 一方で、施設利用上のルール（料金体系や減免条件、予約の方法等）は、利用団体や協議会参画候補団体からワークショップ等で意見をいただき、検討の余地が残った。
- KPIに関しては、3つの指標ともに未達成となった。①②については、本事業以外の要素も影響していると考えられる。③については、新型コロナウイルス感染症の影響も落ち着きつつあり、令和5年度以降の達成を目指したい。
- また、令和5年度以降は、令和4年度のイベント実施等によって見えてきた課題解決を図り、更なる施設の利活用推進を図る。